いちご栽培管理 (R7.10.)

(有) 丸 富

9月前半は残暑厳しく、前線を伴った低気圧が通過し、線状降水帯を発生、各地で災害が発生した。後半は朝晩が少しずつ涼しくなったが、最低気温が高く花芽分化は進まなかった。病害虫の発生はやや少なかった。

活着促進

定植後はできる限り早く根づくりを行う。根づくりでは直根だけでなく、細根(吸収根)が大切である。

活着促進に**天地の恵み 1,000 倍**と**GバランスDF 5,000 倍**を定植後2回、灌注(散水)する。

腋(二番)花房花芽分化促進

定植15日後から出来る限り日中温度を下げて、腋(二番)花房の花芽分化が誘導するよう、例えば寒冷紗を張るなど、工夫を行う。

C/N比向上に**サンミネーラ 3,000 倍**と**酸カル 1,000 倍(時を越えた贈り物 1,000 倍)**を散布する。

害虫対策

近日点の満月頃は害虫の発生が多くなるので、ハウス周辺の環境変化(除草、草刈り、防除)にも注意して観察を行う。

害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a**を5~7日毎に灌水、散水する。害虫飛び込み抑制防除時、葉面散布時に**バイオアクトTS 2,000~3,000 倍**を混用する。

病害対策

硝酸態窒素が多いと、病害が多くなる。近日点ではウドンコ病やカビ病など病害の発生が比較的少ない。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

根張り対策

腋(二番)花房が花芽分化したら、根張り促進と肥大促進に発根剤を灌水する。花芽分化前に発根剤を灌水すると、窒素を吸収して花芽分化が遅れる。

根張り対策に**発根力(又は、天地の恵み)1 kg/10a**と**GバランスDF 1 kg/10a**を灌水する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	0.3~0.5 kg/10a
時を越えた贈り物(又は、天地の恵み)	100~200 cc/10a
サンミネーラ	50~100 cc/10a
バイオアクトTS	70~100 cc/10a

5~7日毎に灌注、散水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シカアップ 100~200 cc、天然ミネラル 200~300 cc、海藻のエキス 50~100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)